

県警だより



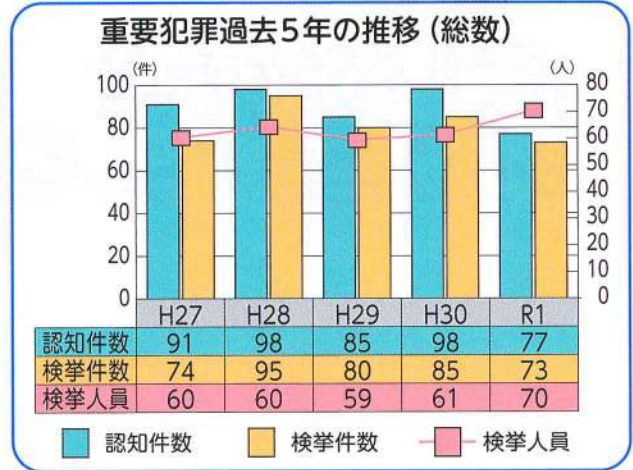
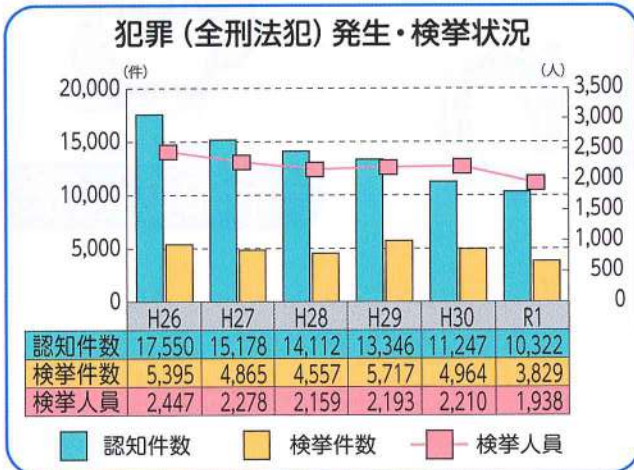
令和2年版



三重県警察

犯罪の発生件数

● 刑法犯の認知件数



※重要犯罪(殺人、強盗、放火、強制性交等の凶悪犯に略取誘拐・人身売買、強制わいせつを加えたものをいう。)

特殊詐欺対策

● 特殊詐欺の現状

令和元年中の特殊詐欺の被害は、前年に比べ、認知件数・被害額ともに減少しましたが、キャッシュカードすり替え型の犯行が増加するなど、犯行手口がより巧妙化、多様化しています。

特徴として、息子や孫、警察官などを名乗り、現金やキャッシュカードをだまし取るオレオレ詐欺が引き続き発生しているほか、架空請求詐欺では、有料サイト利用料金などの名目で電子マネーを購入させ、ID番号を教えるよう要求する手口が多くを占めており、若年層から高齢層まで幅広い世代の方が被害に遭っています。また、警察官や銀行協会、金融庁などの職員を名乗って電話をかけてから訪問し、被害者にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙などを封筒に入れさせ、「封印のために印鑑を押してほしい」などと言って印鑑を取りに行かせた際に封筒をすり替え、キャッシュカード等を盗む手口の被害が増加しています。

お金に関する不審な電話がかかってきたら、まずは、警察相談電話（#9110）、最寄りの警察署、交番等へ相談してください。緊急の場合は、110番通報してください。

● 自動通話録音警告機貸与事業

呼出音が鳴る前の警告メッセージ等により、不審電話の撃退に効果的な「自動通話録音警告機」等の普及促進を図るため、同機器の貸与事業を実施しています。

また、犯人からの電話を直接受けないことが被害の防止になりますので、普段から自宅の電話を留守番設定にしてください。



大相撲巡業会場での特殊詐欺被害防止キャンペーン

特殊詐欺の被害状況（令和元年）

	認知件数(件)	被害額(円)	前年比	
			認知件数(件)	被害額(円)
振り込め詐欺	78	約1億1,790万	-28	ー約2億6,660万
オレオレ詐欺	38	約3,520万	+13	ー約1億4,780万
架空請求詐欺	29	約6,970万	-44	ー約1億1,880万
融資保証金詐欺	6	約850万	+1	ー約110万
還付金等詐欺	5	約450万	+2	+約100万
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	1	約50万	±0	ー約450万
金融商品等取引名目詐欺	1	約50万	±0	ー約450万
異性との交際あっせん名目詐欺	0	0	±0	±0
ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺	0	0	±0	±0
その他	0	0	±0	±0
合計	79	約1億1,840万	-28	ー約2億7,110万



ストーカー・DV・児童虐待対策

恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案（ストーカー事案・DV事案等）、行方不明事案、児童虐待事案等の人身の安全を早急に確保する必要が認められる事案は、認知の段階では、被害者等に危害を加えられる危険性・切迫性を把握することが困難な上、事態が急展開して重大事件に発展するおそれが高いという特徴があります。

三重県警察では、これらの事案を認知した場合は、被害者等の安全確保を最優先に、被害防止のための援助やパトロールの強化、加害者に対する検挙措置や行政指導、事件性を念頭に置いた行方不明者の捜索活動、法令に基づく関係機関への通告・通報など、迅速・的確な対応を推進しています。

令和元年中の相談件数

事例別	件数(件)
ストーカー	212
D V	653
児童虐待	570
行方不明事案	973

子供の性被害防止対策

スマートフォン等のインターネット接続機器や、アプリ等の多様なサービスが普及する中で、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等の利用に起因して子供が性被害に遭うケースが発生しています。また、児童買春事犯や児童ポルノ事犯の加害者の中には、当初から子供との性交等を目的にコミュニティサイト等で物色し、犯行に及んでいる実態があります。

三重県警察では、児童ポルノ事犯、児童買春事犯の取締りやサイバー補導を強化して、被害少年の早期発見・保護活動を推進するとともに、関係機関・団体と連携し、保護者や児童・生徒を対象に、インターネットの利用に伴う具体的危険性や必要な情報モラル、フィルタリングの利用等に関する広報啓発活動に取り組んでいます。



〔ホームページ〕



〔広告〕

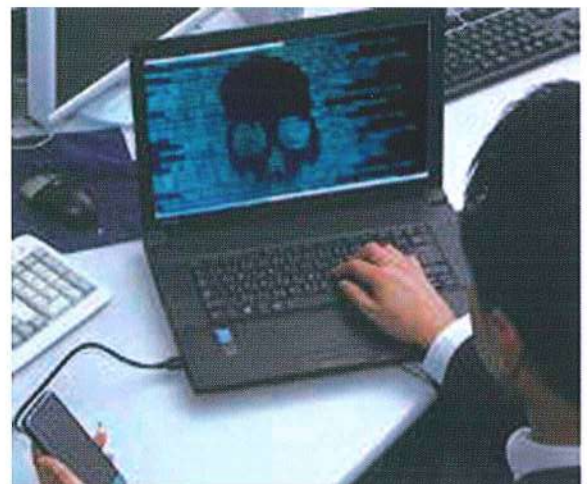
〔LINE 広告を活用した広報活動〕

サイバー犯罪対策

インターネットが県民生活や経済活動に不可欠な社会基盤として定着し、サイバー空間は県民の日常生活の一部となっています。

こうした中、宅配事業者や携帯電話事業者を装う偽メールによる被害が多発しているほか、インターネットバンキング不正送金事犯が増加するなど、サイバー空間の脅威が深刻化しています。

三重県警察では、サイバー空間の脅威に的確に対処するため、産学官連携の枠組みである三重サイバーセキュリティ・アイザック、三重県警察サイバー防犯ボランティア等と連携した被害防止対策を推進しています。



暴力団対策

令和元年の暴力団構成員等の検挙人員は136人（前年比-52人）で、その内訳は、傷害、窃盗、詐欺等の刑法犯が99人、覚せい剤取締法違反等の特別法犯37人となっています。

暴力団の弱体化・壊滅は、警察による努力のみでは成し遂げられず、社会における暴力団排除活動が不可欠です。

県民の安全で平穏な生活を確保するため、三重県暴力団排除条例を効果的に運用するとともに、行政（県、市町）・地域（県民）・職域（事業者）と連携して暴力団排除活動を推進しています。



地域安全・暴力追放三重県民大会

薬物犯罪対策

令和元年の薬物犯罪の検挙人員は115人（前年比+3人）で、そのうち約74パーセントが覚醒剤事犯、約26パーセントが大麻事犯となっています。

最近の特徴的な傾向は、若年層を中心とした大麻事犯の急増で、5年前に比べると2倍以上に増加しています。

暴力団関係者が占める割合は、薬物犯罪全体の約22パーセント（覚醒剤事犯の約30パーセント）であり、覚醒剤等薬物犯罪に暴力団が深く関与している状況がうかがえます。

暴力団や外国人グループらによる薬物密売組織の取締りを強化し、青少年に対しては、学校に警察職員を派遣して薬物乱用防止教室を開催するなど、関係機関・団体と連携した各種取組を推進しています。

薬物犯罪の検挙状況



匿名通報ダイヤル

暴力団等による犯罪、特殊詐欺、子供や女性が被害者となる犯罪、児童虐待や人身取引事犯等について、警察庁から委託を受けた民間団体が、皆さんから事案情報の通報を受け付け、捜査等に役立てています。

また、一定の基準を満たした情報提供者には情報料が支払われます。

フリーダイヤル 0120-924-839

HP <https://www.tokumei24.jp/report/>

交番・駐在所の活動

交番や駐在所の警察官は、昼夜を問わず、管内の実態に即した効果的なパトロールを推進し、不審者に対する職務質問、少年に対する声掛け、街頭検問や駐留警戒等を行って、各種犯罪の検挙や事件・事故の抑止に努めています。



地域住民と連携して行う防犯活動

交番や駐在所の警察官は、担当地域の家庭や会社・店舗等を訪問し、防犯や交通事故防止等の指導・連絡を行うとともに、困り事や要望等を聞き、地域住民の不安解消に取り組んでいます。

県民参加予算（みんつく予算）により、車両を用いて通学路のパトロールを行う防犯ボランティア団体に対し、ドライブレコーダー等を貸与する事業を行います。

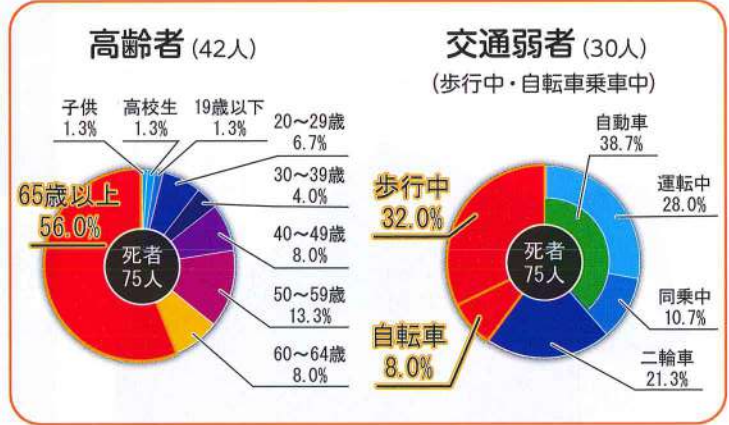
具体的には、子どもの見守り活動に使用する青色回転灯装備車両に対し、前後2カメラのドライブレコーダーと「ドライブレコーダー録画中」などと書かれたマグネットシートを貸与して、より顕示効果の高いパトロールを実現するとともに、事案等発生時における情報収集にも活用します。



交通事故の発生状況

令和元年中に三重県内で発生した交通死亡事故発生件数は74件、交通事故死者数は75人となり、統計が残る昭和29年以降で最少となりました。また、交通人身事故件数は15年連続減少、死傷者数は14年連続減少しました。

警察では、交通事故のない社会の実現に向け、交通安全教育、広報啓発活動、悪質・危険違反の取締りや、信号機等交通安全施設の整備等の交通事故防止対策を進めています。



総合的な交通安全対策

●交通指導取締りの推進

飲酒運転を始め、無免許運転、著しい速度超過等の交通事故に直結する悪質性・危険性の高い違反及び取締り要望の多い迷惑性の高い違反に重点を置いた交通指導取締りを推進しています。

●交通環境の整備

交通の安全と円滑を確保するため、各種交通規制を実施するとともに、信号機等の交通安全施設の整備を進めています。

見えにくくなった横断歩道や一時停止線などの道路標示の塗り替え等の整備を行ったり、電球式に比べ、視認性に優れており、また、電力消費や二酸化炭素排出の削減にも効果がある信号機等のLED化を進めています。

●交通安全教育

県・市町、関係機関・団体等と連携して、子供や高齢者の通行の態様に応じた交通安全教育や交通ルールの遵守と正しい交通マナーの向上を促す広報啓発等の交通安全活動を推進しています。



移動オービスによる取締り



横断歩道の整備



交通安全フェスタ

運転免許証返納

■運転免許証の自主返納制度と運転経歴証明書

運転免許証を自主返納された方は、身分証明書として利用可能な「運転経歴証明書」の交付を申請できます（運転免許証の更新を受けずに運転免許証が失効してから5年以内の方も申請できます。）。

■安全運転相談ダイヤル

加齢に伴い視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。

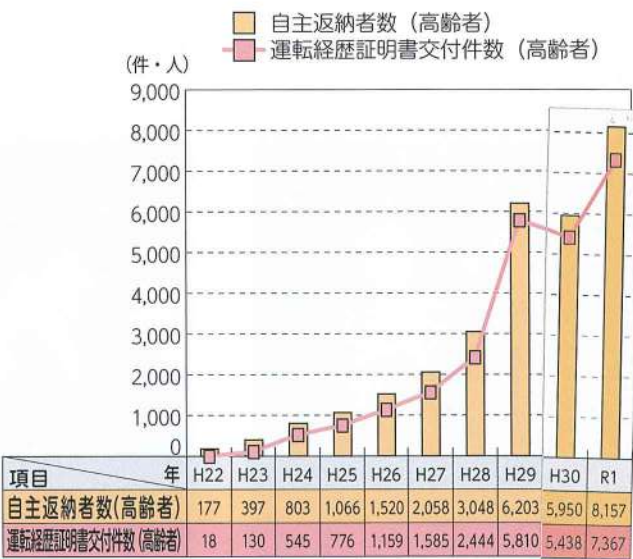
運転に不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

8 0 8 0

シャープ ハ レ バ レ

自主返納者数と運転経歴証明書交付状況の推移



交通事故情報発信活動

●あなたの街の交通事故発生情報

三重県警察本部マップギャラリー

- 1.交通事故発生状況マップ
- 2.周辺の交通事故発生状況マップ
- 3.交通事故発生状況ダッシュボード ※スマートフォン非対応
- 4.交通事故発生状況の月別スライダー
- 5.交通事故発生状況マップ (スマートフォン)

あなたの街の交通事故発生情報を地図上で確認することができます。

三重県警察ホームページ (<https://www.police.pref.mie.jp>)
又は、以下QRコードからアクセスしてご覧ください。



身近な地域の
交通事故発生情報を

スマホ等でCHECK!



【三重県警察本部マップギャラリー】

●「三重県警察交通安全メール便」

事業所等に向け、毎月1回、交通事故発生状況等の情報をメール配信しています。

配信を希望される方は、件名に、

- ・事業所名
- ・連絡先(電話番号)
- ・担当部署名と担当者名

を記載し、「kokikaku@police.pref.mie.jp」までメール送信してください。

三重県警察 交通安全メール便

令和2年1月号

三重県内の交通事故発生状況 (令和元年中・暫定値)

人身事故件数	3,647件	(- 1,040件)
死者数	75人	(- 12人)
負傷者数	4,689人	(- 1,447人)
物件事故件数	53,885件	(- 1,933件)
人口10万人当たりの死者数	三重県4.19人	(全国ワースト7位) 全国平均

New! ★令和元年中の交通事故死亡事故発生状況

～死者数が昭和29年以降過去最少に～

http://www.police.pref.mie.jp/info/toukei/03_toukei/PDF/r1jiko.pdf (PDF 約268KB)

New! ★雪道走行時のノーマルタイヤはレッドカード!!

積雪・凍結道路を走行する際は、冬用装備の装着を!

http://www.police.pref.mie.jp/info/toukei/03_toukei/PDF/r1snow.pdf (PDF 約2.64MB)

～ 令和元年12月中の交通事故死亡事故発生状況について ～

死者数6人 (前年対比 -7人)

・高齢者の死者は4人 ・交通弱者の死者 3人 (自転車乗用中1人、歩行中2人)

警衛・警護

皇室と国民との親和に配慮した警衛警備を実施し、御周辺の安全確保と歓送迎者の雑踏等による事故防止を図ります。

また、テロ等違法事案の発生が懸念される厳しい警護情勢の下、的確な警護警備を実施し、要人の周辺の安全を確保しています。



平成31年4月
御退位に伴う行幸啓警衛警備



令和元年11月
御即位に伴う行幸啓警衛警備



令和2年1月
内閣総理大臣の神宮参拝に伴う警護警備

災害対策

南海トラフ地震を始めとする大規模災害が発生した場合において、警察機能を維持し、県民の安全確保に全力を尽くすことができるよう、様々な活動に取り組んでいます。

● 対処体制の確立

地震等の大規模災害については、夜間や休日に発生した場合でも、速やかに体制を確立し、対処する必要があります。

そのため、警察本部及び各警察署において、災害警備計画の不断の見直しを行うとともに、迅速かつ的確に対処体制を確立できるよう、職員の参集訓練や災害警備本部の設置訓練等を実施しています。

● 対処能力の向上

大規模災害が発生した場合には、被災者の救出救助、緊急交通路の確保、検視・身元確認、被災情報の収集等の活動を行う必要があります。

こうした警察の災害対処能力の向上を図るため、他県警察とも連携し、大規模な地震や大雨等による土砂災害等の発生を想定した実戦的な災害警備訓練を実施しています。

また、自治体等が主催する訓練にも積極的に参加するなど、防災関係機関との連携強化にも取り組んでいます。



宮城県での災害警備活動（令和元年10月）



近畿府県合同防災訓練（令和元年10月）

警察署協議会

警察署協議会は、県内の18警察署に設置し、警察署長が地域住民の皆さんの意見、要望等を聴くとともに、警察活動に対する理解と協力を求める場として活用しています。

その委員については、地域住民の皆さんを代表する方々に委嘱しており、外国人や学生を含む幅広い分野等から委嘱された幅広い年齢層の男性・女性委員が活躍しています。

各警察署協議会の開催予定、結果等については、三重県警察ホームページ（三重県警察の情報「警察署協議会」）に掲載しています。



犯罪被害者支援 ～犯罪被害にあわれた方のために～

犯罪や交通事故の被害者（御家族・御遺族を含みます。）は、生命、身体、財産上の直接的な被害だけでなく、精神的な苦痛や、刑事手続の過程における負担、周囲の人々の偏見など様々な二次的被害を受ける場合があります。

警察は、被害者と身近に接し、被害者を保護する役割を担う機関として、被害者の視点に立った総合的な被害者支援を進めています。また、公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センターと連携した活動を行っています。

●犯罪被害者支援のための具体的施策

- ・被害者への情報提供（「被害者の手引」作成・配布）
- ・カウンセリング体制の整備
- ・犯罪被害給付制度の運用
- ・捜査過程における被害者の負担の軽減
- ・被害者の安全の確保

警察は、社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さないまちづくりのための活動を進めており、啓発活動として、次世代を担う中学生、高校生等に対して被害者や御遺族が直接体験を語りかけることで、被害者の受けた様々な痛み、命の大切さ等を理解していただく「命の大切さを学ぶ教室」などを開催しています。



被害者の手引

三重県警察音楽隊

三重県警察音楽隊は、警察に対する県民の皆さんの理解と関心が深まるよう、警察主催の行事等において、音楽演奏を通じて県民の皆さんと警察との融和を図るとともに、県民の皆さんに愛される音楽隊を目指して活動しています。



110番の正しい利用

- 「110番」は、県内どこからかけても、すべて警察本部の110番センターにつながります。
- 緊急の対応を必要としない相談等の電話は、#9110（警察安全相談電話）や最寄りの警察署におかけください。
- いたずら電話や間違い電話は、緊急通報への対応に影響します。110番の目的に沿った正しい御利用をお願いします。

110番にかけると、電話に出た警察官が次の点についてお聞きしますので、落ち着いてお話しください。

- **何がありましたか**
- **ケガはありませんか**
- **いつ起きましたか**
- **犯人を見ましたか**
- **どこでありましたか**
- **あなたの名前・住所** など

携帯電話等からの通報については、おおむねの通報場所を110番センターで把握することができますが、正確な場所を特定するため、周囲にある店舗や公共の建物等の目標になる物を伝えてください。

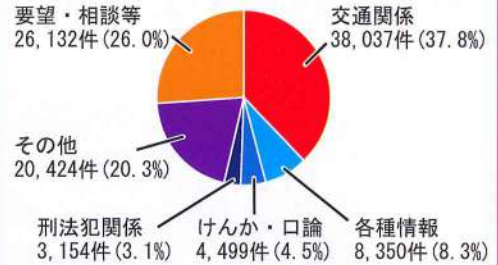
登山等で道に迷ったり、事件・事故現場で周囲に目標物がないなど、今いる場所がわからず、場所を伝えることができない場合もあります。事前に携帯電話等の位置情報を「ON」にし、地図アプリを活用することで「緯度・経度」の情報から今いる場所が特定できますので、携帯電話等に地図アプリをダウンロードし、使用方法を熟知しておくようにしましょう。

●聴覚・言語に障がいをお持ちの方のための110番

- ウェブ110番 <http://mie110.jp>
- ファックス110番 059-229-0110
- 110番アプリシステム

令和元年中110番受理状況

総件数 100,596件



安全な登山

令和元年中、三重県内で発生した山岳遭難は74件でした。遭難者は96人、うち死者は5人です。

遭難の態様は、道迷い50人、滑落・転落22人、疲労12人、転倒7人、病気3人、その他2人となっています。

楽しく安全な登山をするために、次のことに気をつけましょう。

- ・ 単独登山はなるべく控え、体力に見合った山、登山道を選びましょう。
- ・ 登山の計画は必ず家族に知らせ、警察等に登山届を提出しましょう。
- ・ 登山は早出早着が基本です。下山時刻に合わせた行動を取りましょう。
- ・ 天候に注意するほか、万一来に備え、必ずレインウェア、照明具、非常食、コンパス、GPS、地図等、十分な装備品を携行しましょう。

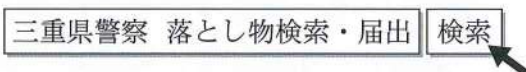


登山口における登山届の提出

インターネットを利用した落とし物の検索

落とし物や忘れ物をしたときは、インターネットを利用して探すことができます。自分の物と思われる物があった場合は、表示されている警察署にお問い合わせください。

詳しくは、三重県警察ホームページの「落とし物検索・届出」を御覧ください。



<http://www.ishitsu.police.pref.mie.jp/>



組織図

三重県公安委員会

令和2年4月1日

三重県警察本部



会計課	遺失物・拾得物の取扱い等
警務課	総合案内、広報、警察安全相談、警察職員募集等
留置管理課	留置施設の管理運営、被留置者の護送等
生活安全課 (生活安全刑事課)	犯罪の予防、ストーカー・DV対策、少年の非行防止、生活経済事犯・風俗事犯・サイバー犯罪等の取締り、銃砲刀剣類・風俗営業等の許可事務等
地域課 (地域交通課)	110番通報等への初動対応、パトロール活動、巡回連絡、水難・山岳遭難救助、雑踏警備等
刑事課 (生活安全刑事課)	殺人・強盗・窃盗・詐欺等の犯罪捜査活動、暴力団取締り、拳銃・覚醒剤事犯の取締り、鑑識活動等
交通課 (地域交通課)	交通安全教育、交通指導取締り、交通事故・事件捜査、信号機・標識等の管理、運転免許事務等
警備課	災害対策・救出救助活動、要人警護、警備犯罪の取締り等

警察署協議会

交番
駐在所

警察署管轄区域

①桑名警察署

桑名市大字江場626-2
☎0594-24-0110

②いなべ警察署

いなべ市員弁町宇野320-1
☎0594-84-0110

③四日市北警察署

四日市市大字羽津4452
☎059-366-0110

④四日市南警察署

四日市市新正5丁目5-5
☎059-355-0110

⑤四日市西警察署

三重郡菟野町大字大強原3241
☎059-394-0110

⑥亀山警察署

亀山市野村4丁目1-27
☎0595-82-0110

⑦鈴鹿警察署

鈴鹿市江島町3446
☎059-380-0110

⑧津警察署

津市丸之内22-1
☎059-213-0110

⑨津南警察署

津市久居明神町2501-1
☎059-254-0110

⑩松阪警察署

松阪市中央町366-1
☎0598-53-0110

⑪大台警察署

多気郡大台町佐原848
☎0598-84-0110

⑫伊勢警察署

伊勢市神田久志本町1481-3
☎0596-20-0110

⑬鳥羽警察署

鳥羽市松尾町74-4
☎0599-25-0110

⑭尾鷲警察署

尾鷲市古戸町1-50
☎0597-25-0110

⑮熊野警察署

熊野市井戸町380
☎0597-88-0110

⑯紀宝警察署

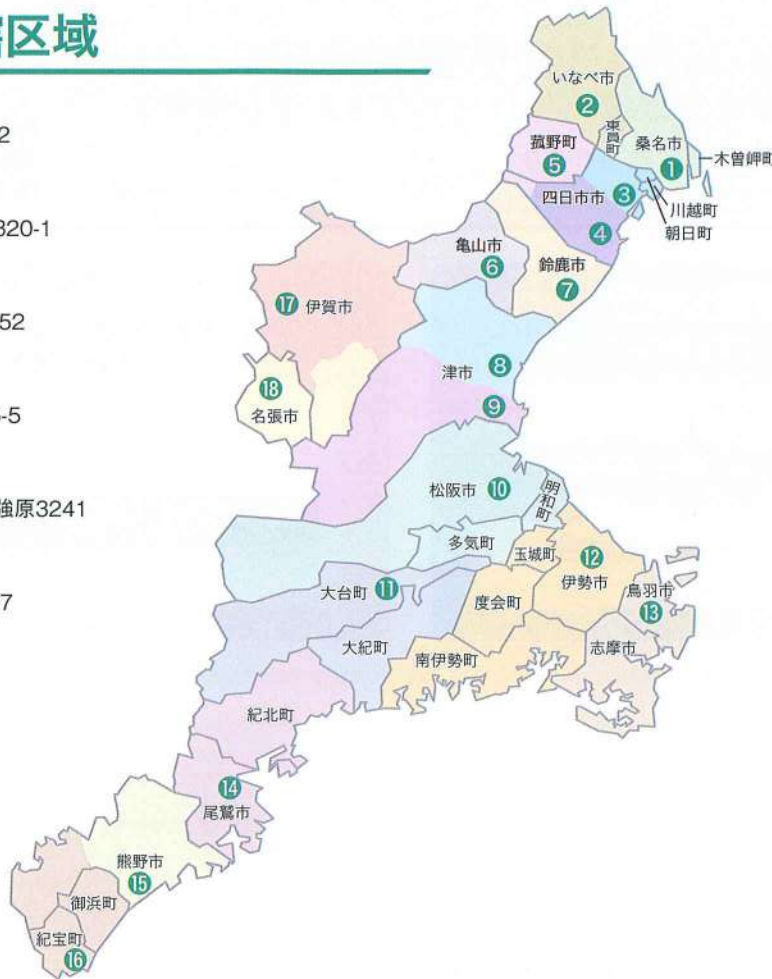
南牟婁郡紀宝町鷓殿1709-2
☎0735-33-0110

⑰伊賀警察署

伊賀市四十九町1929-1
☎0595-21-0110

⑱名張警察署

名張市蔵持町芝出837-3
☎0595-62-0110





採用情報はココでCHECK!!

三重県警察採用情報ホームページ
<http://www.police.pref.mie.jp/recruit/>

☆ホームページ



公式Twitter情報配信中

三重県警察採用係☆公式リクルート情報♪
 @NiePolice_saiyo

Twitter



三重県警察公式ツイッター

アカウント名 三重県警察広報室 @Mpp_mie



三重県警察広報室
 @Mpp_mie

Youtube公式チャンネル

「三重県警察公式チャンネル」で検索!

